

## 令和2年 第6回 仙北市議会 定例会 予算常任委員会

### 【通告要旨】 議案第100号 令和2年度仙北市一般会計補正予算(第7号)

#### 通告者 16番 高久 昭二 委員

- 1 戸籍事務、マイナンバー制度導入事業費 752 万 2 千円を使い事務の能率アップを図るわけですが、マイナンバー制度導入を図るうえでの問題点等について
- 2 認可保育園等管理 200 万円の補正内容、並びに保育園免疫力アップ遊具整備 334 万 3 千円の各園の具体的用途について
- 3 各保育園保健衛生用品整備 350 万円の具体的内容について
- 4 新しい旅のカタチ創造事業費 546 万 5 千円の具体的な用途、及び効果等について

#### 通告者 7番 平岡 裕子 委員

- 1 歳入 14 款 2 項 5 目 社会資本整備総合交付金 9,857 万 7 千円減額、歳入 21 款 1 項 5 目 土木債道路橋りょう整備事業債 5,299 万円減額、歳出 8 款 2 項 3 目 社会資本整備総合交付金事業費 1 億 5,988 万 2 千円の減額について
  - (1) 補助事業費の減額によると思われるが原因は何か。
  - (2) 改良や新設を願う市民の期待に添えない事業対象はどこか。
  - (3) 神代中央線は平成 17 年着工だが未だ完成を見ない。完成予定の用途は。
- 2 歳出 6 款 1 項 3 目 農業振興費 3 密を避けた新たなスノーツーリズム推進事業費 110 万 7 千円と AIU インターン推進事業費 63 万円は委託料 173 万 7 千円に該当するようだが事業内容と委託先を伺う。
- 3 歳出 7 款 1 項 3 目 観光費 新しい旅のカタチ創造事業費 546 万 5 千円とノーリゾート形成事業費 158 万 4 千円について
  - (1) 事業内容について伺う。
  - (2) 委託料 273 万 9 千円は補正額の約 3 割近いが委託先はどこか。

#### 通告者 5番 高橋 豪 委員

- 1 歳出 6 款 1 項 3 目 農林業振興費 3 密を避けた新たなスノーツーリズム推進事業費について、事業の詳細について伺う。
- 2 歳出 6 款 2 項 1 目 林業総務費 有害鳥獣駆除事業費について、予算の内容と有害鳥獣駆除の現状について伺う。
- 3 歳出 7 款 1 項 2 目 商工業振興費
  - (1) 角館中心市街地活性化センター管理運営費の内容について伺う。
  - (2) 中小企業活性化支援事業費補助金について内容を伺う。
- 4 歳出 7 款 1 項 3 目 観光費

- (1) 観光宣伝費の内容について伺う。
- (2) 国際観光宣伝・誘客事業費の内容について伺う。
- (3) 新しい旅のカタチ創造事業費について、具体的な事業内容を問う。
- (4) スノーリゾート形成事業費について、具体的な事業内容を問う。

### 通告者 3番 高橋輝彦 委員

1 歳出3款2項3目 保育園児免疫力アップ遊具整備事業費 334万3千円、保育園児免疫力アップ遊具整備事業費補助金 372万1千円について

- (1) 園児の免疫力を高める遊具とは何か、特殊な遊具なのか、について伺う。
- (2) 施設により、それぞれ異なる遊具を設置するのか、について伺う。

2 歳出6款1項3目 3密を避けた新たなスノーツーリズム推進事業費 110万7千円について、事業内容と委託する業務内容について伺う。

3 歳出7款1項2目 新型コロナウイルス感染症対策事業継続支援金給付事業費△1億140万円について、支援金の給付申請件数が見込みより大幅に少なかった要因について伺う。

4 歳出7款1項3目 新しい旅のカタチ創造事業費 546万5千円について、事業内容と事業費の内訳について伺う。

**【通告要旨】 議案第106号 令和元年度仙北市一般会計歳入歳出決算認定について****通告者 16番 高久 昭二 委員**

- 1 歳出3款1項7目 包括支援センター費 包括的支援事業費 2,015万6千円の使途について
- 2 歳出3款2項3目 保育園運営業務委託事業費 1億5,074万8千円の使途、内訳等について
- 3 歳出6款項目 仙北市堆肥センター管理運営費 1,387万8千円の使途、経営内容について
- 4 歳出7款1項 田沢湖角館観光協会補助金 3,090万6千円の使途内訳等について
- 5 歳出8款2項2目 道路維持費 3,685万9千円の使途、及び問題点等について

**通告者 7番 平岡 裕子 委員**

- 1 2款1項 総務管理費 行政改革推進費 第3セクター運営アドバイザー謝礼 7万5千円について、組織再編や民間委託など業務改革の取り組みを進めた、とあるが、アドバイザーの所見や指導内容を伺う。
- 2 収納推進費 1,272万16円について、人件費 1,047万2,831円で訪問集金額 2,368万4,110円と成果を上げられているが、未納者への催告は当然の事ではあるが、滞納処分等を強化した、とあるが内容を伺う。また、訪問集金は現金扱いなのか。
- 3 地方創生推進交付金による、①人と事業が集まり育つ未来創生事業費 287万9,635円、②温泉×健康によるヘルスケア推進事業費 677万3,871円、③農業IoT・水素利用による産業創造事業費 2,063万5,343円の3事業合わせて3,028万8,849円、委託料が2,799万4,990円と90%以上となる。地方創生交付金が2,552万2,190円なので、市財源が476万6,659円とみる。  
(1) 事業の進捗状況を伺う。  
(2) 推進事業終了後、実績を市民と共有するための施策を伺う。

**通告者 5番 高橋 豪 委員**

- 1 歳出7款1項 商工費 企業誘致対策費について、令和元年度決算では工業団地としての維持管理と誘致活動に努めたとしているが、現在、植物工場の建設が予定されている。しかし、市が工業団地として位置付けるのであるならば、早急に条例の整備が必要ではないのか。既に進出が確定している企業への支援内容との整合性を図り、今後の誘致活動における公平な支援制度を構築するべきであるし、工業団地を活用した場合の具体的な利点をはっきりとPRすることもできる。これまでの反省点を踏まえ工業団地条例の整備について問う。
- 2 歳出7款1項 商工費 ユニバーサルツーリズム促進事業費について、市ではユニバーサルツーリズムについて積極的に取り組むため令和元年度はシンポジウムを開催

するなどしている。また、タイの車いすバスケットボール選手団等の誘致活動等も行っており、今般オリパラ基本方針推進調査へ応募し採択された。観光地の代表として今後も益々力を注いで頂きたい。しかし、市内の様々な施設において、障害のある方々が安心して利用できる体制が十分整備されているのかについては課題も多い。宿泊・温泉施設等の高齢者及び障害のある方々の利用者からは、利用のしにくさについての声が寄せられることも多々ある。まずは、市営の施設や第三セクター施設が先駆けてユニバーサルツーリズムを促進するための手本となるべく新年度で整備していくべきではないかと考えるが、今後について伺う。

3 歳出8款4項 都市計画費 落合球場整備事業費について、令和元年度決算について具体的な取組内容を伺う。また、落合球場の早期設備改修やバリアフリー化を求める市民の声も多いが、今後どのようになるのか確認する。

4 歳出9款1項 消防費 防災行政無線維持管理費について、防災行政無線については以前から聞こえにくいとの声も多く、個別受信機の設置を望む市民も多い。

令和元年度では調査等が行われたのか。

また、対策として、市ではメールでの配信に加え、今回電話で同じ内容を確認できる「テレドーム」というものを導入したようだが、1分55円を市民が負担することに対し疑問の声も上がっている。導入経緯は何か。

また、こうした声を踏まえ新年度以降、個別受信機整備等はどのようにするのか伺う。

## 通告者 6番 熊谷 一夫 委員

決算説明資料 (P. 9) 第3表 市税の徴収実績の状況

1 収入済額が2,703,846千円で、現年分99.0%。繰越分18.4%合計94.0%(+2.1%)となり徴収率がアップし、不納欠損額も22,540千円と昨年の半分以下となった。収納対策推進室の地道な努力を評価したい。

収入未済額も200,209千円(-38,462千円)と減額した。

今後の滞納繰り越しと収納対策について伺う。

2 市債の状況は第6表(P12)にあるが、令和元年度末現在高は220億851万9千円となり、前年度より13億9.875万円増加している。

- (1) 増加の主な要因
- (2) 今年度の市債発行予定件数と金額
- (3) 合併特例債の残金額
- (4) ふるさと納税の今年の見込み
- (5) 財政健全化の指標、について伺う